

四国の最も西、  
佐田岬半島には  
神様がおります。

向かい合う

九州の佐賀関との

男女一対の神様です。

佐田岬には男神

野坂神社の

「速吸比古命」。

佐賀関には女神

早吸日女神社の

「速吸日女」。

ふたりは遙か昔から

速水瀬戸をはさみ

互いがいる対岸と

難所と言われる

海峡を通る人々を

優しく温かく

見守っております。

一九一八年四月二日、

半島の先にできた

佐田岬灯台に初めて

光が灯された日。

ふたりは暗闇の中で

白垂の灯台の光を

頼もしく思い

微笑みあつたに

ちがひありません。

そしてふたりと共に

佐田岬灯台の灯は

絶えることなく

海と人々を見守り

続けていくのです。

佐田岬灯台は

二〇一七年、

初点灯から

百年目を迎えます。



えひめまるごと  
地産d↑ng

vol.8 伊方町

愛媛のクリエイターたちが  
各地域の魅力を新聞広告で伝えます!

〈佐田岬灯台〉

初点灯:1918年(大正7年)4月1日

光り方:群閃白光 毎20秒に3閃光

光の強さ:250,000カンデラ

(1カンデラはろうそく約1本分の明るさ)

光の届く距離:19海里(約35キロメートル)

企画/愛媛新聞社営業開発部

制作協力/クリエイターズクラブ愛媛